

デバイス増設ユニット

デバイス増設ユニット

1.概要

デバイス増設ユニット(ラックマウント用)には、内蔵デバイスを最大 4 台搭載可能。

1 台のサーバから最大 2 台のデバイスを接続可能。

2 台のサーバに接続し、デバイス増設ユニットを共有可能。

デバイス増設ユニット(ラックマウント用)は、Fast SCSI(Wide)インタフェースを 2 つ装備。

サーバ本体との接続は SCSI コントローラ(本体標準 SCSI/IF,N8503-42)を経由して行う。

型名	製品名	備考
N8541-13	デバイス増設ユニット (ラックマウント用)	3U,内蔵デバイスを 4 台まで搭載可能

● 50 ピンのバックアップ装置

型名	製品名	備考
N8551-12BC	内蔵DAT	DDS1/DDS2/DDS3,12GB
N8551-25	内蔵3.5" MO	640MB
N8551-14	内蔵DLT	20GB,デバイスベイ2スロット占有
N8551-13AC	内蔵DAT集合型	DDS1/DDS2/DDS3,12GB × 6,デバイスベイ2スロット占有
N8551-21	内蔵TRAVAN	10GB

● 68 ピンのバックアップ装置

型名	製品名	備考
N8551-17	内蔵DLT	35GB,デバイスベイ2スロット占有
N8551-19	内蔵AIT	25GB
N8551-20	内蔵AIT集合型	100GB(25GB × 4), デバイスベイ2スロット占有

2.機能仕様

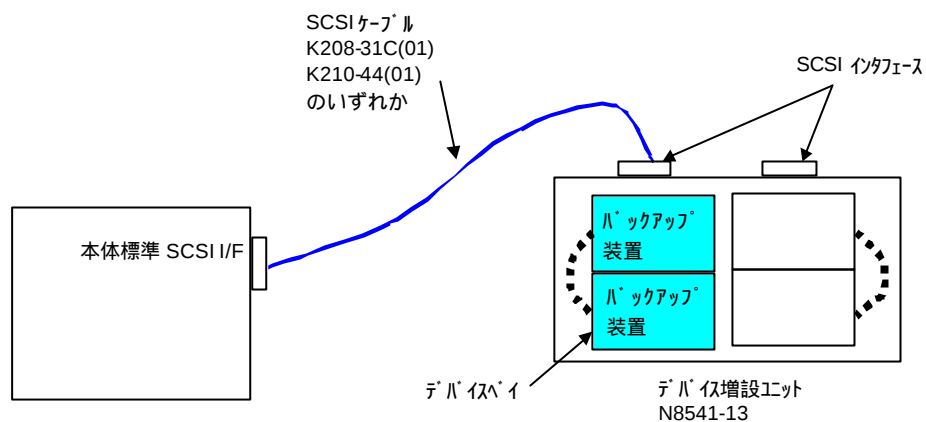
		N8541-13
外形寸法		494(W) × 708(D) × 133(H)mm
質量(kg)		17
電源電圧(V)		100V ± 10%
電源周波数(Hz)		50/60Hz ± 1Hz
消費電力(VA)		500VA
発熱量(J/h)		3558142.5J/h
動作環境	温度	5-40
	湿度	20-80 %
コンセント		二極平衡アース付
外部インターフェース		Fast SCSI(Wide) × 2
サポート機種		120Ld*1,120Mc-R,110Ra-1,120Rc-2,140Hb*2 140Ra-4,140Ra-7,180Ra-7

*1 ラックコンバージョンキット N8543-21 を取り付け,ラック搭載した場合

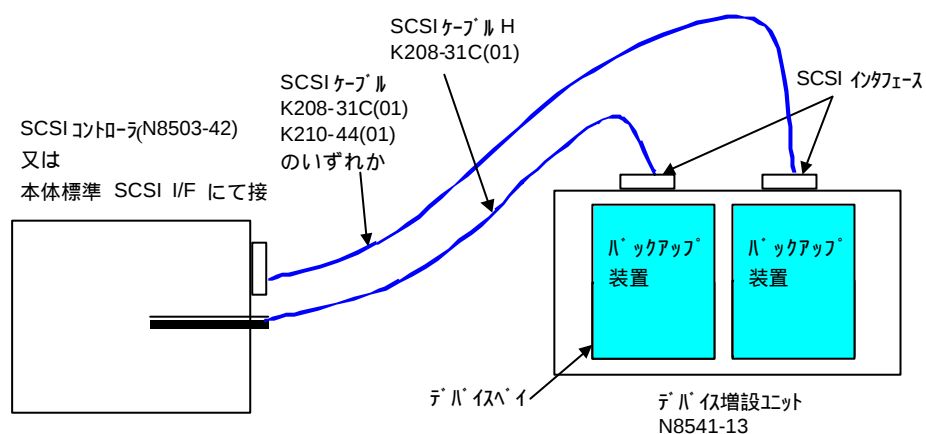
*2 ラックコンバージョンキット N8543-24 を取り付け,ラック搭載した場合

3.接続形態

■ 1 台のサーバから接続する場合

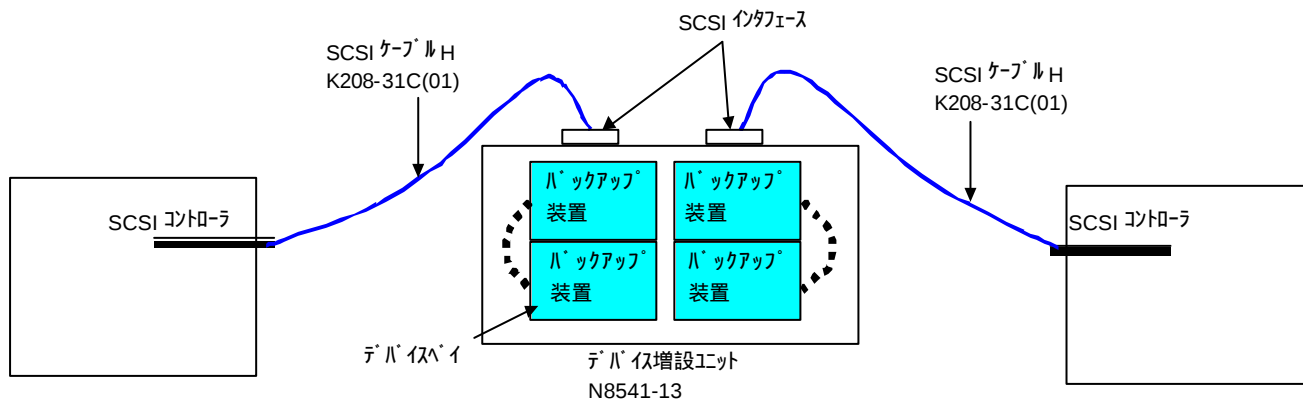


* デバイスベイを 1 スロット占有するバックアップ装置を 2 台接続したい場合の例



* デバイスベイを 2 スロット占有するバックアップ装置を 2 台接続したい場合の例

■ 2 台のサーバから共有して接続する場合

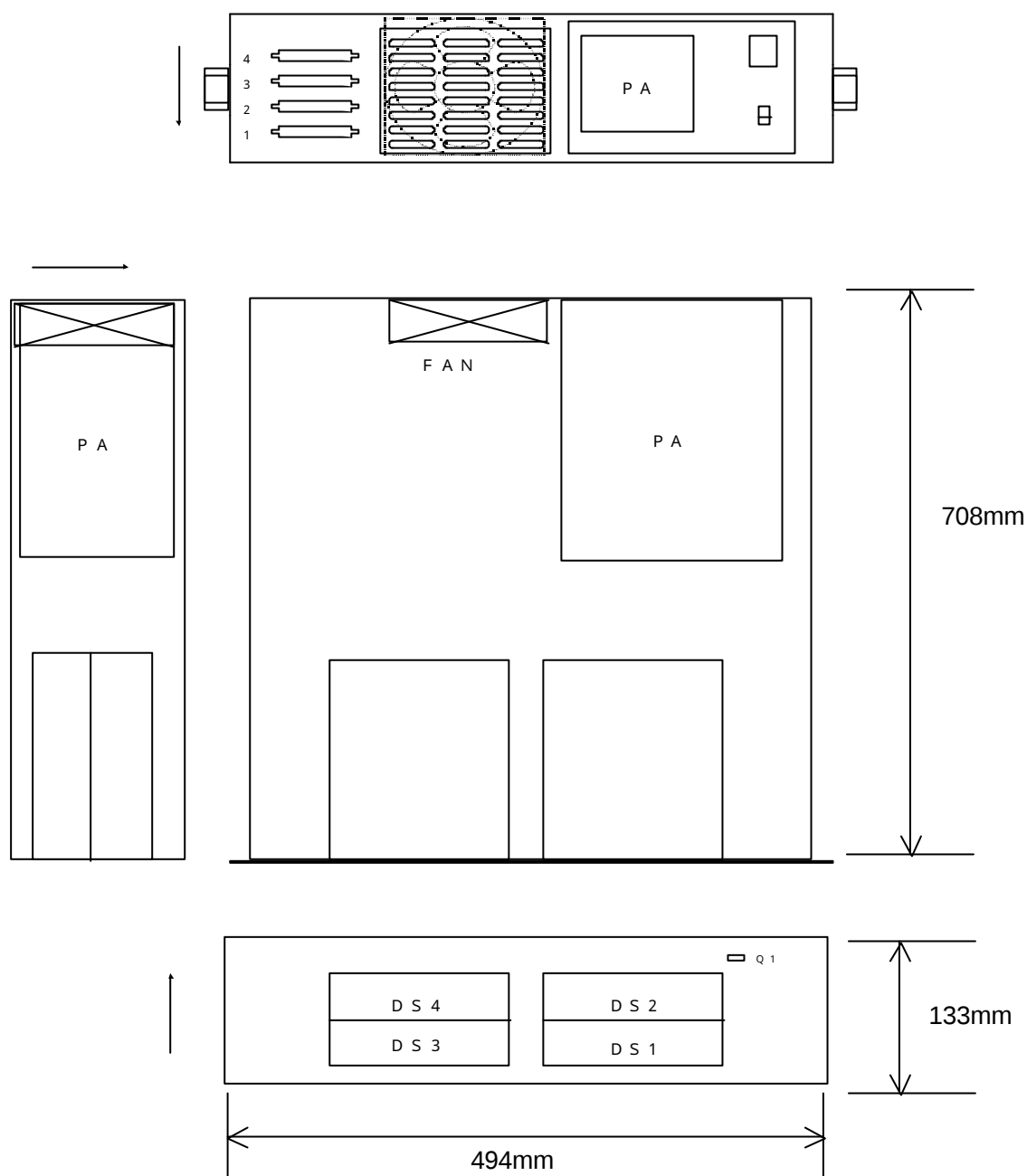


基本 SCSI から接続する場合は、基本 SCSI が 68pin の場合は K208-31C(01) SCSI ケーブルが、基本 SCSI が 50pin の場合は、K210-44(01) SCSI ケーブルが必要となります。

4.注意事項

- ・ デバイス増設ユニットと接続する為の SCSI ケーブルは、別途手配が必要。
- ・ 50 ピンのバックアップ装置と 68 ピンのバックアップ装置はデバイス増設ユニット内に混在不可。
- ・ 1 台のサーバからは最大 2 台のデバイスを接続可能。
- ・ ケーブル長 (1) Fast SCSI のバックアップ装置が接続されている場合 : SCSI 総線長 3m 以下
(2) Fast SCSI のバックアップ装置が接続されていない場合 : SCSI 総線長 6m 以下

5.外観図



(N8541-13) 筐体サイズ 494mm(W) × 708mm(D) × 133mm(H)